

昭和大学附属烏山病院だより

あおぞら

〔発行責任者〕 病 院 長 岩 波 明

〔編集責任者〕 広報委員長 常岡 俊昭

〔住所〕 〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11

〔電話〕 03-3300-5231(代表)

第 1 5 4 号

[2 0 2 0 年 5 月 3 1 日 発 行]

就任のご挨拶

烏山病院 薬局長 黒沢 雅広



4月に前任の栗原竜也先生から業務を引き継ぎ、薬局長を拝命した黒沢雅広と申します。

私は第一子を授かった2000年に、3年間勤務した昭和大学薬学部毒物学教室助手(現:助教)を退職しました。そして故郷の青森に戻り、2002年から精神科医療の世界にどっぷりと漬かるようになりました。実は大学の研究室では、白血病細胞の分化誘導に関連する仕事をしていたため、正直、精神科との繋がりはどこにもありませんでした。しかし、人生は面白いもので、地元にも昭和大学出身の精神科医がおり、同窓である私

を甘い言葉で誘ってきました。当時(現在も?)田舎の病院は薬剤師不足に悩んでいたもので、私が格好の餌食になった訳です。そこからが私の精神科薬剤師の始まりでした。その後、桜ヶ丘記念病院に研修に出してもらい、そこで知り合ったのが、精神科薬剤師の教祖(吉尾隆)様です。その後、精神科臨床薬学研究会の立ち上げにも携わらせて頂き、東北ブロックの世話人に推薦していただきました。そして、知らないうちに家族が増えて、気が付くと子供4人に犬と猫。あんなにも小さくて可愛かった長男は大学生、一番下の娘も中学生になって、お父さんの役割は子供の学費を稼ぐことのみになりました。そんな中、精神科薬剤師の経験を学生に伝えてくれないか?というお話を昭和大学の恩師から頂きました。

「1月20日から始まる精神医療実習から来てほしい」、私の身支度も急ピッチでした。ところが、実習が始まってしばらくすると、新型コロナ騒ぎとなってしまいました。ミッションだった精神医療実習も吹っ飛んでしまい、「Youは何しに烏山に…?」。そんな中、烏山病院への赴任は初めての環境でしたが、特別に嬉しい再会がありました。私が旗の台の大学病院で闘病中(当時19歳)だった頃に、大変お世話になった看護師のS田さんが、病棟に勤務していたのです。単身赴任で寂しい中、命の恩人に再び巡り会えた幸運を大切にしながら、自分の職務を全うしていこうと思います。よろしく願いいたします。

就任のご挨拶

烏山病院 看護師長 坂内 めぐみ



2020年3月1日付で昭和大学横浜市北部病院から異動となりました、坂内（ばんない）めぐみと申します。現在、B4病棟の責任者です。どうぞ宜しくお願いします。

昭和大学は病院間異動も盛んです。異動をすると新しい環境を体験し、人間関係を構築する必要性が出てきます。その過程を経験することが、職業人としても成長に繋がるため積極的に取り入れられています。私事ですが、病院間異動は4回目になりました。おかげさまで、異動すると、その先には既に交流のあるスタッフが在籍していることも多くなりました。そうなると、新しい環境でも緊張感は少なく、すぐに馴染んでいけるのもメリットになっています。

リットになっています。

今は、世界中が新型コロナウイルス蔓延のために、新しい生活様式を取り入れようとしていますね。生活様式を変えるのも環境変化としては大きなものです。皆さんも我慢を重ねている上に、新しい変化を求められて、本当に辛い時だと思います。私も異動で培った臨機応変力があっても「辛いな。なんだか疲れたな。」と感じる日々です。感染防止を取り入れつつ、少しずつ「楽しみ」を増やして、一緒にこの危機を乗り越えていきましょう。

新就職医師の自己紹介

A3配属となりました**石井宏明**と申します。岩手医科大学附属病院で初期研修を行った後、1年間内科急性期で働いておりました。COVID-19対策などで他病棟に伺うことがあるかと思しますので宜しくお願い致します。

この度採用頂きました**伊藤有**と申します。就職から2カ月近くが経ち、精神科ならではの雰囲気や業務にも次第に慣れてまいりました。様々な段階の精神科医療に触れながら、医師として着実に歩んでいきたいと思っております。

精神科専攻医1年の**澁谷唯子**と申します。千葉県市川市の国府台病院での初期研修を経て、現在に至ります。御迷惑をお掛けすることも多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い致します。

初めまして、令和2年度入局いたしました**花田智貴**(ともき)です。学生時代に精神科に興味を持ち、その頃から烏山病院で精神科を学びたいとずっと思っていました。そして今年、入局することが出来て心から嬉しく思っております。

日々全力で積極的に学んでいく所存ですので、今後とも御指導御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

昭和大学卒業後、昭和大学藤が丘病院で研修しました、freshman **田中有咲**です。私は学生時代から精神科志望でした。将来は産業医学に携わりたいです。海外留学も興味があります。出身は横浜で趣味は音楽鑑賞と卓球です。宜しくお願い致します。

富永陽介と申します。昨年まで横浜市立大学麻酔科ペインクリニックで患者を診てきましたが、慢性痛に精神医療が必要である痛感し、一念発起、昭和大学で精神科を学ぶことを決意いたしました。初心に立ち戻り、一から精進いたします。

4月より烏山病院に入職させていただきました廣瀬俊輔と申します。患者様に寄り添った医療を提供できる精神科医になるべく精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

初めまして、精神科専攻医1年目の村山 碧(みどり)と申します。4月からはA4、B4病棟で学ばせていただいております。松岡修造並みに熱い男、新村先生のチームです。毎日が目まぐるしく、気がついたらあっという間に6月になっていました。コロナのせいで友人と会ってお酒も飲めないため、ただがむしゃらに仕事をして眠るだけ…そんな日々なら毎日長く感じて良さそうなのに、本当に気がついたら6月でした。この短期間に(コロナで外勤が一瞬無くなりして)辛いことも(飲み会ができなくて)苦しいこともありましたが、周りの方々が総じて優しいので、あっという間に乗り越えることができました。感謝です。まだまだ不慣れな点が多く、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、精一杯頑張っって先輩たちのように素敵な精神科医になるよう日々精進していきます。これからよろしくお願いいたします。

4月からA3病棟に配属となった花房慶太です。烏山病院のスタッフの方々から温かいご指導を頂きながら日々様々な経験をさせて頂いています。ご迷惑おかけすることも多いと思いますが何卒よろしく願います。

4月からA4病棟に配属されました、間宮祥と申します。北海道出身、札幌医科大学卒業、初期研修は名古屋の名城病院で行いました。大学時代は剣道部、演劇部に所属していました。不慣れな事ばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうかよろしくお願いいたします。

4月から発達障害医療研究所に赴任しました村上晶郎と申します。ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。



デイケア活動

～お楽しみ会編～

A・Sさん

四月のお楽しみ会はビンゴ大会や紙ひこうき大会などラインナップが豊富にあり、みんなでその名の通り楽しむ事が出来ました。中でもビンゴ大会はみんながビンゴするまでビンゴを回し続けるのが恒例で一体感が有りとてもみんなの笑顔溢れる大会になっています！（ビンゴが当たらなくてもみんなが見守る温かいお楽しみ会となっています）そしてなんとビンゴの上位者には景品も有り！！当たっても当たらなくても盛り上がるとても楽しい大会で私はとても好きです。

又、紙ひこうき大会は初めて参加しましたが、オリジナリティ溢れる紙ひこうきがデイケア内を飛び交い童心に帰ることが出来、幼心を取り戻せた一日を経験出来た日だったように思えました。私にとってお楽しみ会は楽しむだけでなく、ストレスも発散出来る会である大切な物となっております。是非皆さんもお楽しみ会の参加をしてみてください。

総合サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～金曜日・8時30分～17時
土曜日 8時30分～13時
電話：月曜日～金曜日03-3300-5329
土曜日 03-3300-5231
◎初診受付：月曜日～土曜日・8時30分～11時
◎休診日：日曜日・本学創立記念日・年末年始

| 《4月》 | 入院(前月) | 外来(前月) |
|----------|---------------|---------------|
| ◆延患者数 | 7,723 (7,956) | 4,915 (5,921) |
| ◇一日平均患者数 | 257.4 (256.6) | 196.6 (236.8) |
| ◆診療実日数 | 30 (31) | 25 (25) |

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。

連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp



【編集後記】

長い外出自粛期間を経て5月末に緊急事態宣言が解除されました。しかし、解除されたとは言え、第2波、第3波を起こさないためにも1人1人が改めてコロナの意識を日々忘れないことが重要です。3密(密閉・密集・密接)の回避、手洗い、咳エチケットを徹底して元通りの生活を取り戻せる様に一緒に頑張りましょう。人との社会的距離は保って、心の距離は近くして、一人で悩まず、不安を話してみましよう。孤立しないことが大切です。

広報委員 佐藤